

東関東自動車道  
R 7 成田舗装工事

割掛対象表参考内訳書

- ・ 割掛対象表参考内訳書は、入札（見積）参加者の適正かつ迅速な見積りに資するための資料であり、契約書第 1 条にいう設計図書ではない。従って、請負契約上の拘束力が生じるものではない。
- ・ 割掛対象表参考内訳書の内容に関する質問は受付けない。

令和 8 年 2 月

東日本高速道路株式会社 関東支社

千葉管理事務所

# 割掛対象表参考内訳書

## 【共通仮設費】

割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳書（参考）	図面
工事用機械運搬費	質量20 t以上の建設機械の貨物自動車等による運搬時の損料に要する費用をいう。	貨物自動車による運搬 ①アスファルトフィニッシャー—重量24 t—1台—1往復 大型路面切削機—重量29t—1台—1往復  運搬距離：35.4km（片道） 県庁～工事用進入路 B  ②アスファルトフィニッシャー—重量24 t—1台—1往復 大型路面切削機—重量29t—1台—1往復  運搬距離：往路53.6km 県庁～佐原香取 I C 作業基地 復路51.4km 連続車線規制中の現場中心位置～県庁	—
現場内運搬費①	高速道路上で行う舗装工事における基地から現場までの貨物自動車による運搬移動に要する費用をいう。	■作業基地：千葉県香取市多田（東関東自動車道 佐原香取 I C 内）  アスファルトフィニッシャー—1台—2.0往復 ロードローラー（マカダム両輪）—1台—2.0往復 タイヤローラー—2台—2.0往復 大型路面切削機—1台—0.5往復  運搬距離：28.3km（片道）	—
現場内運搬費②	高速道路上で行う舗装工事（昼夜）における基地から現場までの貨物自動車による運搬移動に要する費用をいう。	■作業基地：千葉県香取市多田（東関東自動車道 佐原香取 I C 内）  1 班目 アスファルトフィニッシャー—1台—4.0往復 ロードローラー（マカダム両輪）—1台—4.0往復 タイヤローラー—2台—4.0往復 大型路面切削機—1台—3.5往復  2 班目 アスファルトフィニッシャー—1台—3.5往復 ロードローラー（マカダム両輪）—1台—3.5往復 タイヤローラー—2台—3.5往復 大型路面切削機—1台—3.5往復  運搬距離：28.3km（片道）	—
現場内運搬費③	高速道路上で行う用排水構造物工事における基地から現場までの貨物自動車による運搬移動に要する費用をいう。	■作業基地：千葉県香取市多田（東関東自動車道 佐原香取 I C 内）  バックホウ 0.2m3級—1台—39往復  運搬距離：28.3km（片道）	—
現場内運搬費④	高速道路上で行う管路工事における基地から現場までの貨物自動車による運搬移動に要する費用をいう。	■作業基地：千葉県香取市多田（東関東自動車道 佐原香取 I C 内）  バックホウ 0.2m3級—1台—21往復  運搬距離：28.3km（片道）	—
はく離抵抗試験費	舗装工事における粗骨材及びアスファルト混合物のはく離抵抗性の確認に必要な水浸ホイールトラッキング試験に要する費用をいう。	試験対象混合物（試験枚数合計14枚） ■基層用アスファルト混合物 配合試験： 2枚×配合試験の3粒度=6枚 試験練り： 2枚（最適締固め温度）×3（最適アスファルト量）=6枚  ■高機能舗装Ⅱ型用混合物 配合試験：2枚	—
鋼製防護柵支柱非破壊試験費①	土中埋め込み式の鋼製防護柵における支柱の根入れ長について、測定機器を用いた非破壊試験の費用をいう。	試験対象本数—88本  （内訳） G r—S B—2 E 3本 G r—A—4 E 21本 G r—S B m—2 E 43本 G r—S B m—M o 10本 G r—S B—T J 6本 G r—A—T J 5本	—

## 割掛対象表参考内訳書

### 【共通仮設費】

割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳書（参考）	図面
鋼製防護柵支柱 非破壊試験費②	土中埋め込み式の鋼製防護柵（昼夜）における支柱の根入れ長について、測定機器を用いた非破壊試験の費用をいう。	試験対象本数－36本  （内訳） G r－A－4 E                7本 G r－S B m－2 E        29本	—
鉄筋位置調査工	非破壊検査により穿孔位置を確定する目的で、鉄筋の配置間隔及び深さを調査し、躯体に鉄筋位置を表示するマーキングを施すために要する費用をいう。	調査総面積－48.40m <sup>2</sup>  （内訳） 防護柵 G r－S B－T J（P）    0.8m <sup>2</sup> 防護柵 G r－A－T J（P）    0.6m <sup>2</sup> トンネル部管路工 S U S－φ 5 4（5）    8.8m <sup>2</sup> トンネル部管路工 S U S－φ 5 4（7）    9.6m <sup>2</sup> ハンドホール工 T-H 1                    28.6m <sup>2</sup>	—

### 【雑工事費】

割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳書（参考）	図面
有料道路料金費①	路面切削工の廃材運搬に必要となる成田IC～大栄IC間（片道）の有料道路通行料金費をいう。	成田IC～大栄IC間 大型車－718台・回	—
有料道路料金費②	用排水構造物掘削残土の運搬に必要となる成田IC～大栄IC間（片道）の有料道路通行料金費をいう。	成田IC～大栄IC間 普通車(2tダンプ)－205台・回	—
有料道路料金費③	用排水構造物掘削残土(昼夜)の運搬に必要となる成田IC～大栄IC間（片道）の有料道路通行料金費をいう。	成田IC～大栄IC間 普通車(2tダンプ)－4台・回	—
有料道路料金費④	管路工掘削残土の運搬に必要となる成田IC～大栄IC間（片道）の有料道路通行料金費をいう。	成田IC～大栄IC間 普通車(2tダンプ)－38台・回	—
試験舗装費	本特記仕様書 2 6－6－2（9）に規定する試験舗装に要する費用をいう。	施工場所：東関東自動車道 KP65.9付近 佐原香取IC内  種別： 路面切削工（t＝1 5 c m）、切削廃材の運搬処分費含む 上層：高機能舗装Ⅱ型用混合物（t＝4 c m） 下層：基層用遮水性アスファルト混合物（t＝1 1 c m）  数量：約150m <sup>2</sup> （幅3.5m）	—